

平成 21 年 5 月 8 日

各 位

会 社 名 株式会社ディースリー
代表者名 代表取締役社長 伊藤 裕二
(J A S D A Q ・ コード 4 3 1 1)
問合せ先
取締役コーポレート本部長 小嶋 正樹
(電話番号 03-5428-8830)

平成 21 年 3 月期業績予想の修正に関するお知らせ

平成21年3月期（平成20年4月1日～平成21年3月31日）の業績予想について、平成21年2月12日付当社「平成21年3月期業績予想及び期末配当予想の修正に関するお知らせ」にて発表いたしました業績予想を下記のとおり修正いたします。

記

1. 平成 21 年 3 月期 通期業績予想の修正等

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
前回予想 (A)	13,500	△50	△800	△2,100	△99,976.20
今回修正 (B)	12,375	△1,018	△1,494	△2,304	△109,694.88
増減額 (B-A)	△1,125	△968	△694	△204	—
増減率	△8.3%	—	—	—	—
(ご参考) 前期実績 (平成20年3月期)	14,286	1,069	414	293	13,962.80

※当社は、持株会社であり個別業績予想については開示を省略しております。

2. 修正理由

売上高につきましては、第4四半期（平成21年1月1日～平成21年3月31日）に新たに発売したタイトルのうち、「Eat Lead」、「Coraline」が前回予想時に見込んでいた販売本数を大幅に下回る結果となり、その他のタイトルについても景気悪化の影響等により販売本数が伸び悩んだため、売上高全体としては前回予想比△1,125百万円の12,375百万円となりました。

営業利益につきましては、売上の減少要因のほか、製品等での滞留在庫の評価の切り下げに伴う売上総利益の減少等により、前回予想比△968百万円の△1,018百万円となりました。

経常利益につきましては、前回予想時は、為替差損を約600百万円見込んでおりましたが期末の為替レートが想定より円安となり、為替差損355百万円を営業外費用に計上し、前回予想比△694百万円の△1,494百万円となりました。

当期純利益につきましては、資金調達の安定化等に伴い、第3四半期末に取り崩した繰延税金資産の一部を再計上しましたが、制作中止損に新たに199百万円の計上等もあり、当期純利益は△2,304百万円となりました。

以 上